

シリア原産 ブドウ品種「ネヘレスコール」

房の長さ 87 cm : 蔓枝から房先の着房長



日本の代表的品種

左図棚面の既存品種

左：マスカットベリーA

房の長さ約 20 cm

右：デラウエア

房の長さ 約 15 cm

2008・8 撮影

(ネヘレスコール=ヘブライ語：谷間のブドウの意)

紀元前 13 世紀・ときの預言者モーセがイスラエルの民をエジプトの奴隷から解放し、荒野を旅の途中、目的地イスラエル・カナンの地（乳と蜜の流れる地）へ人を使わしたとき、「エシコルの谷へ行って一房のブドウの枝を切り取り、これを棒をもって二人でかつぎ持ち帰った」と旧約聖書に記載されているブドウがこれであるとされています。

まさに世界で最も大きなブドウの房と言えます。

このブドウを栽培している、大分農業文化公園では、平成 20 年 8 月、ギネスに挑戦しましたが、ブドウの房の長さに関する審査基準がないため、認定審査ができませんでした。